

(社)日看学協発 第 79 号  
平成 26 年 2 月 24 日

厚生労働大臣  
田村 憲久 様

一般社団法人日本看護学校協議会  
会長 荒川 真知子



## 要望書提出について

標記について、平成 26 年 2 月 24 日、次の要望書を別添のとおり  
提出致しますので、ご検討賜りたくよろしくお願い申し上げます。

### 記

#### I 第 100 回保健師及び 第 103 回看護師国家試験に関する要望書

厚生労働大臣

田村 憲久 様

一般社団法人日本看護学校協議会  
会長 荒川 眞知子



## 第 100 回保健師及び第 103 回看護師国家試験に関する要望書

平素から、一般社団法人日本看護学校協議会の運営に対し、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第 100 回保健師及び第 103 回看護師国家試験が実施されたところですが、会員校その他から多数の意見等が寄せられております。

保健師国家試験に関しては、特に問題点はありませんでした。

看護師国家試験につきましては、下記の事項についてご配慮下さいますようお願い致します。

### 1. 望ましい方向での審査についての要望

別紙 1 にあげました内容について、看護師等確保のためにも望ましい方向での審査を是非ともお願い致します。

### 2. 103 回看護師国家試験の追試験及び再試験の要望について

この度の看護師国家試験におきましては、前々日からの大雪の為の交通網大混乱により、受験できなかった学生や、遠隔地より受験地への到着が大幅に遅れ、心身とも疲弊状況のまま受験に臨んだ学生が大勢いた状況です。今回、各校が自主的な対策を講じたにも関わらず、結果は学生たちに多大な精神的苦痛を与える結果になったことを悔やんでおります。

大雪で受験できなかった学生の希望者に対し、追試験の通知をする旨伺いしましたが、受験はできたが交通網の大混乱により、万全な心身の状態で試験に臨めなかった学生達に対しても、再試験の機会を頂く等の対応を講じられるよう切に要望致します。

なお、追試験の日程については、就職条件にマイナスをもたらすことのないよう、時期・会場のご検討をお願い致したく強く要望致します。

### 3. 不測の事態発生に対する危機管理のお願いについて

今回の大雪による混乱は想定外のことで、別紙 2 のとおり沢山の意見が当協議会に届きました。これらの意見・要望を是非とも取り上げて頂き、今後に向け適切に対応されるよう要望致します。

## 第103回 看護師国家試験不適切問題について

## 必修問題

## 午前

| 問題番号 | 理由  |
|------|---|
| 6    | ・医学書院の母性各論に足踏み反射は2ヶ月、モロー反射は4ヶ月とある<br>生後3ヶ月ころという問題に対してどう考えるか |

## 一般問題

## 午前

| 問題番号 | 理由   |
|------|--|
| 42   | <b>1番か4番か、判断しにくい。</b><br>・何の作業なのか不明確でなくわかりづらい。作業目的によっては、腰への負担は変わってくると思う。(複数意見)<br>・姿勢の問題としては図が簡略すぎて判断困難。<br>・作業台の高さの違いがはっきりしておらず、視聴覚教材の方がよい。<br>・作業時姿勢の問題 机の高さは同じなのに、1, 2, 3の姿勢は不自然である。4は足が机に入るのか、入らないのかが分かりにくい。普通の机であれば入るものであるが、絵では入らないような絵になっている。<br>・図がわかりにくい。立位と坐位では作業台の大きさによっても腰への負担は変わるのではないかと思う。<br>・腰部の負担が最も小さいのはという問いであるため解答が1以外では不適切と考える。1か4 |
| 45   | ・設問2, 3はどちらともとれ不適切である。(同様意見1)  |
| 92   | <b>正解なし。</b><br>状況説明がわかりにくく、あげられている「解」では選択できない。  |
| 118  | <b>正解なし。</b><br>・大動脈弁狭窄症の事例で、ライン類の抜去事故の予防(1と4は、当然誤っており、2番は現在挿入されているラインは全て必要と考えての問題であるべき。3番は、意識が清明でも、ライン類を気にしているのであれば、1時間毎の観察では、危険であるので誤っている。)  |

## 午後

| 問題番号 | 理由  |
|------|---|
| 66   | <b>2と4が正しい。</b><br>・新生児室の環境 正しい解答が2つある。<br>・コット間の幅は60cm以上の規定が新生児管理基準にありまぎわらしい。  |
| 85   | ・2択だが1, 2, 5が状況を考えた際は正解となりうる。   |
| 91   | <b>1, 4どれでも正解の可能性はある。</b><br>・4が有力であるが明朝までの根拠がない。1のすぐに歩行できない理由も明確でない。1か4 11時間後を「すぐ」と考えるか。<br>4当日2時間後圧迫緩和、シーネは翌日朝 教科書にない |
| 112  | ・2と3で判断に迷う。   |

### <試験問題についての意見>

1. 状況設定問題の状況説明文が長文のため、読み取りに時間を要した。
2. 出題者の意図が読めない問題(数個)がありました。

### <試験実施環境(人的環境含む)についての意見>

1. 東京工科大学の受験会場において、試験監督官の中には試験問題を乱暴に置く方がいた。
2. 会場への自家用・貸切バス乗り入れが出来ないことになっていて遠くから歩いたが、実際は乗り入れ可能で他校が乗り入れていたため、不公平感が残った。
3. 近畿大学 21号館3F 317号室 試験監督官から「身に覚えのない注意」を再三受け、平常心で試験に臨めなかった。その状況は次のとおりです。
  - ① 午前、集合時間前であるにもかかわらず(8時40分頃)着席していた学生のところ急に女性監督官が来て、机の上の筆箱を指さし(ペンケース・参考書・ハンカチを机の上に出していた)「これはだめです」と威圧的に注意。オリエンテーション前で、周囲の受験生も同じような状態であったが、注意を受けたのは、本学生だけであった。
  - ② 午後の試験開始後(15時30分頃)、学生の腕を軽くたたいて「姿勢をまっすぐにしなさい。退出させますよ」と急に言われた。同じことが計3回続いた。この件については、主監督官がその女性監督官を注意し、女性監督官を会場から退出させ、主監督官が受験中に学生に「すみません。気にしないでいいですから。」と謝った。
  - ③ 試験終了後、主監督官に「あの方(女性試験監督官)は精神的な問題があるのではないですか。」と問うと、主監督官は「多分そうやと思います。」と言った。(尚この女性監督官は、主監督官が試験の説明をしている時にも、急に笑い出す等の行為があった。)
4. トイレの混雑について解消法を考えてほしい。
5. 香川会場：昼食後の女子トイレが混雑しており、対策(男子トイレの使用率が低いため、男性トイレを減らして女性トイレに変えるなど)が必要と考える。
6. 試験途中でのトイレの際、監督者の人数不足のため待たされた。

### <その他の意見>

1. ネットで国家試験開始時間の繰り下げ情報を得ましたが、試験会場の黒板には変更前の試験日程(時間)が書かれており戸惑いました。また、会場で関係者からは何のインフォメーションもなく不安がありました。
2. 2時間繰り下げ開始であったため、午後の試験に集中できなかった。(疲労困憊状態)
3. 他の会場の試験の開始時間が遅れることにより、途中退場は認められなかった。
4. 前年度までの試験会場からの変更の通知文書の到着が直前であったため、(平成26年1月17日発信、平成26年1月21日受信)準備及び会場や交通機関の把握等に混乱を生じた。